

試験お疲れ様でした。今年も冬休みが近づいてきましたね。折角の長期休暇ですから遠出するのも良いかと思えます。聖地巡礼なんて如何でしょうか？物語の登場人物の息吹を感じる旅はときどきするものです。それに町並みが再開発等で変わってしまうなんてこともあるので今のうちかもしれません。私が高校生の時行ってきた神田駅。当時はほぼ「地下鉄に乗って」（浅田次郎）で描かれている雰囲気でした。しかし、つい最近寄った時には改装されていました。あの時行っておいて良かったなと感じました。

【担当】 2-6 2-3

『かがみの孤城』

辻村美深月/著 ポプラ社(913.6)

いじめを受けていて不登校のここをろ。ある日鏡が光り、吸い込まれてしまう。目を覚ますと広い城の中、自分と同じ年くらいの高校生たちがいた。皆が困惑するなか、オオカミさんと名乗る少女が言った。「鏡を見つけたら願いをひとつ叶えてあげる。」一緒に過ごしていくなかで分かる共通点と真実。すべてが分かったとき、切ない気持ちと同時にとても感動する本です。

『本を愛した彼女と彼女の本の物語』

上野遊/著 KADOKAWA(913.6)

この本は、なかなか買われずにいた本が、ある時、買われ、毎日を無気力に生きていた一人の少女と過ごす日々の物語です。この話は買われずにいた本からの視点であり、一人の人間としてではないので、この本は読み始めから多くのことが考えられるような読み心地だと思います。この本に出てくる少女は本を読んだことのない少女なので本をあまり読まない人に読んでほしいです。感涙必至の物語です。

北勢地域高校生ビブリオバトル～四日市決戦～

無事開催されました

インターネット上の言葉で言うところ「布教」と言ったところでしょうか？自分が愛してやまない作品について語り尽くすこの大会。県の事業と言ったらお堅い感じがするかと思いますがその実態はライトノベルやケータイ小説も全然OKな大会。本校からは、バトラー(発表者)1名・運営支援員1名が発表者は勿論、運営支援して頂いたりや聴きにきて頂ける方でも発表の前後は自然と歓談の時間になります。本が好きな皆様の楽しい一日になったことでしょう。学生が盛り上げていく大会、集会ともいえるので皆様も来年はどしどし押しかけて下さい！



新書は
如何で
すか？



年内に返却すべき本は返却を
お願いします！
清々しい年越しができるよう
にしましょう！！

模試の現代文の評論の問題文が読んでいて楽しいとか理系の人にオススメ。読み物として読める本も多いので興味がある分野を深めては如何でしょうか？冬休みに一冊、チャレンジしてみてください。